

4月4日 研究全体会
令和7年12月5日(金)
新潟小学校研究会実施

指導者

田村 学 様 文部科学省初等中等教育局主任視学官
泰山 裕 様 中京大学教養教育研究院 教授

研究アドバイザー

堀田雄大 様 新潟青陵大学看護学部 助教



研究主題

挑み、やり抜き、認め・支え合う子どもの育成
(2年次研究)

～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指して～



今日の研修のゴール

目的の共有

- ①子どものすてき紹介タイム
- ②学習計画を立てる場面を重視すること
- ③振り返りを大切にすること





4月4日 研究全体会

本日の内容

- ①お互いのことをもっと知りましょう
- ②今年度研究の内容と取組をお聞きください
- ③ご指導

Chapter 1



お互いのことをもっと知りましょう



自己紹介し合い、互いを知り合う

ラーメン	バスケ	漫画
スタバ	私は〇〇が好き (得意、興味がある)	脱出おひとり島
サービス エリア		

- ①好きなこと、得意、興味があることを
キーワードで書く（1分）埋まらなくてもOK
- ②順番を決めて、一人がシートを見せて、見て
いる人が気になる項目について質問（2分）

自己紹介し合い、互いを知り合う

思っていること、考えていること

◎子どもを成長させること

伝え合って、よりよい教育活動をつくっていける関係

Chapter 2



今年度研究の内容と取組を
お聞きください



これは何でしょう???

研究計画 | ページ目と関連

私が教師になったとき、ガリ版を使用して指導案やお便りを作成していた。
それが今では、数分で数百枚印刷できるコピー機がある時代。（中略）
私たち**大人も予測困難な時代。**（後略）

令和6年度退職者辞令交付式代表挨拶にて

謄写版（ガリ版）

コピー機



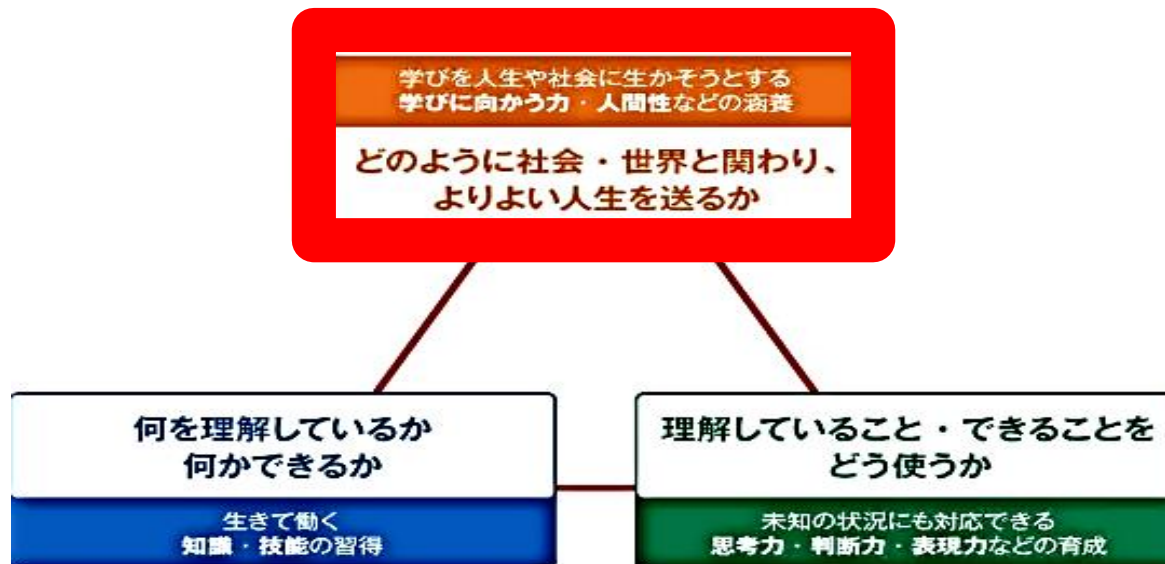
予測困難だからこそ

研究計画2ページ目と関連

教育目標

たくましく 美しく

挑む力 やり抜く力 認め合う心 支え合う心



それぞれを言葉にしてみると…

研究計画 2 ページ目と関連

挑む

自分たちで成し遂げたい目標や解決したい課題をもち、
その実現に向けて粘り強く取り組もうとする態度

やり抜く

目標達成・課題解決までの過程を見通し、対象や方法を選
択・調整しながら、最後までやり遂げる態度

認め・支え合う

他者の立場に立ち、他者の考えや行動を認め合いながら
学びを進めようとする態度



子どもの姿を語り合いましょう

学校教育 目標	たくましく 美しく		
行動目標	挑む	やり抜く	認め・支え合う
子どもの 姿	学校を自分たちで よくしていこうと する意識	目標を達成するために どうしていくかを見通す力	役割を分担し、 互いのよさを生かし ながらよりよい活動に しようとする態度

- ①配付した資料を見る。自分の考えをもつ
- ②伝え合う



子どもの姿を語り合う価値

「令和の日本型学校教育」
「主体的・対話的で深い学び」
「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」

教育行政用語がたくさん・・・
私たちがやるべきことは????

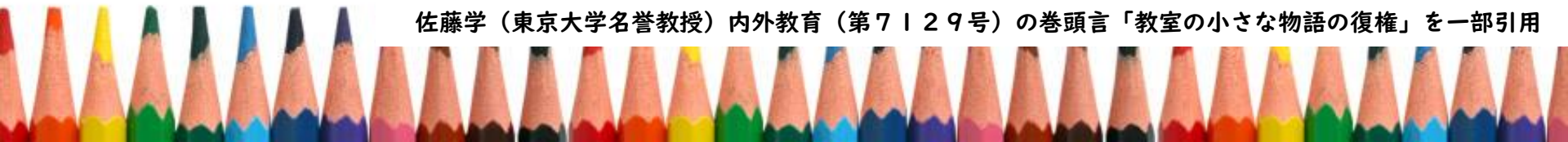
佐藤学（東京大学名誉教授）内外教育（第7129号）の巻頭言「教室の小さな物語の復権」を一部引用

子どもの姿を語り合う価値

教室の小さな物語を語り合うことを全ての教師たちに
推奨したい。教師の内側の豊かな言葉は、教室の
小さな物語を語り合うことによって紡ぎ出される

教師は自分の実践の意味を固有名の子どもの学びで、
教室のリアルな出来事で語り合うことが大事

佐藤学（東京大学名誉教授）内外教育（第7129号）の巻頭言「教室の小さな物語の復権」を一部引用



4月からの取組①子どものすてき紹介タイム

研究計画5ページ目

学年会、授業後、廊下ですれ違ったときなどに
「子どものことをすごいと感じた場面」
「子どもの姿に感心した場面」を
これまで以上に伝え合っていきましょう

伝え合うことがなぜ必要かというと・・・



学びに向かう力、人間性等の涵養

水が自然にしみこむように少しずつ養い育てること

急成長しない＝毎日のように、言葉のシャワーで
子どもの成長を支えたい

子どものすてきをたくさん見付け
子どもに伝えましょう♪
それは、教師としての力量を
高めることでもあります♪



わたしたちが目指す授業

教師の指示や
発問、資料の提示
などで課題設定

導入

教師の指示で
一斉に課題解決に
向けた同じ活動

展開

教師の指示で発表
全体でまとめ

終末

課題や活動の確認

学習方法の
自己選択・自己決定

振り返り



子どもが本気になる課題の設定



あの山に登りたい！
子どもの本気を引き出す！



挑む
自分たちで成し遂げたい
目標や解決したい課
題をもち、その実現に
向けて粘り強く取り組
もうとする態度



4月からの取組②学習計画



一人一人の子どもが登山の計画をしっかりと立てる

やり抜く
目標達成・課題解決
までの過程を見通し、
対象や方法を選択・
調整しながら、最後
までやり遂げる態度



4月からの取組②学習計画

例) 単元全体を見通せるようにして、
導入でガイダンスを実施する

「日本の工業生産の今と未来」				
時間	教科書ページ	学習活動	その時間のゴール	日付「まとめ・ふり返し」
1	156～157 158～159 ※テキスト①	①工業製品の種類ごとにまとめ、比較することで、今後の学習の見通しをもつ。 ②ドリルパーク「まとめ」(ガイダンス)	・身近な工業製品の生産の現状から、国内の工業の産地や工業生産額、工業の種類などに着目して、単元の見通しをもつ。	
2		①日本のどこが工業の盛んな地域なのか調べる。	・工業地帯・工業地域の分布や生産額などに着目して、工業の盛んな地域の広がりやそこの工業が盛んな理由を様々な条件と関連づけて捉える。	☐
3	160～161 162～163 ※テキスト②	①大工場と中小工場の違いについて考える。	・工場の規模別の割合や、東京都大田区の中小工場の生産の特色、国内の工業生産に果たす中小工場の役割を捉える。	
4		①日本の工業生産の変化について考える。	・海外への生産を取り巻く変化に着目して、日本の工業生産の現状や課題を捉える。	☐
5	164～165 166～167 ※テキスト③	①増え続ける海外生産について考える。	・日本の自動車等の海外生産の広がりに着目して、海外生産が増えている理由や、その影響について多角的に捉える。	
6		①国内生産を続けていく中小工業のものづくりについて考える(東大阪市を例に)	・国内で生産を続けている大阪府東大阪市の中小工場の優れた技術や発想力に着目して、日本の工業生産の発展につながる人々の工夫や努力を捉える。	☐
7	168～169 ※テキスト④	①工業生産の未来について考える。	・競争力の高い製品や社会のニーズが高まっている製品の開発・生産に着目して、国内の工業生産の発展が人々の生活を支えている様子捉える。	☐
8	170～171	①今まで書きためてきたテキストをつなげ直して整理する。 ②テキストを整理したことで、この単元全体を通して分かったことをまとめる。【手書き、CANVA、ロイロ等は自由→ロイロで提出】	・日本の工業生産の特色や強み、課題を捉え直し、課題解決に向けた強みの生かし方を考え、これからの工業生産の発展についての意見をもつ。	☐
9		①定着の時間	・テストに向けての復習を行う。 ・補充問題 ・ドリルパークやCBTタワー ・問題づくり	☐
10		ワークテスト		☐



4月からの取組②学習計画

- ◎子どもと一緒に学習計画を立てる
- ◎子どもに学習方法の決定を委ねる

学習計画④ 名前 ()		単元課題	単元目標
本時の課題	本時の課題	本時の課題	本時の課題
本時の計画 <すること>	本時の計画 <すること>	本時の計画 <すること>	本時の計画 <すること>
<時間>	<時間>	<時間>	<時間>
自分目標	自分目標	自分目標	自分目標
ふりかえり <うまくいったこと・理由>	ふりかえり <うまくいったこと・理由>	ふりかえり <うまくいったこと・理由>	ふりかえり <うまくいったこと・理由>
<うまくいかなかったこと・理由>	<うまくいかなかったこと・理由>	<うまくいかなかったこと・理由>	<うまくいかなかったこと・理由>

形式や方法は問いません 実施可能な教科から



わたしたちが目指す授業



あのときもできた！



ここでもできた！



いつでもできる！

◎山（課題や目標）が変わっても、挑み、やり抜き、認め・支え合えること



4月からの取組③振り返り

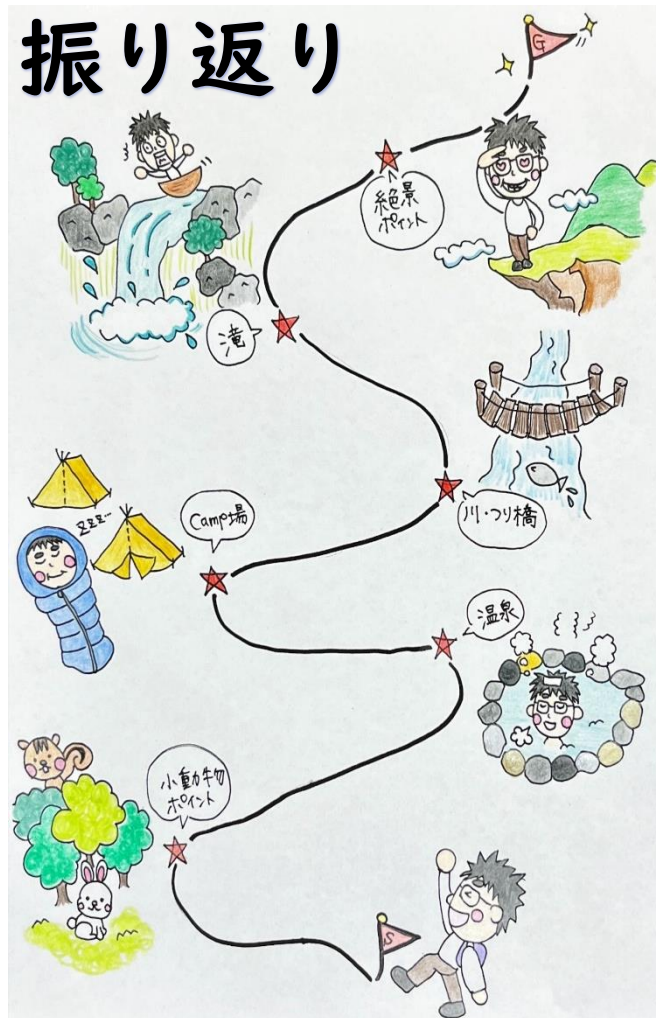


子どもが本気になる課題の設定



学習計画

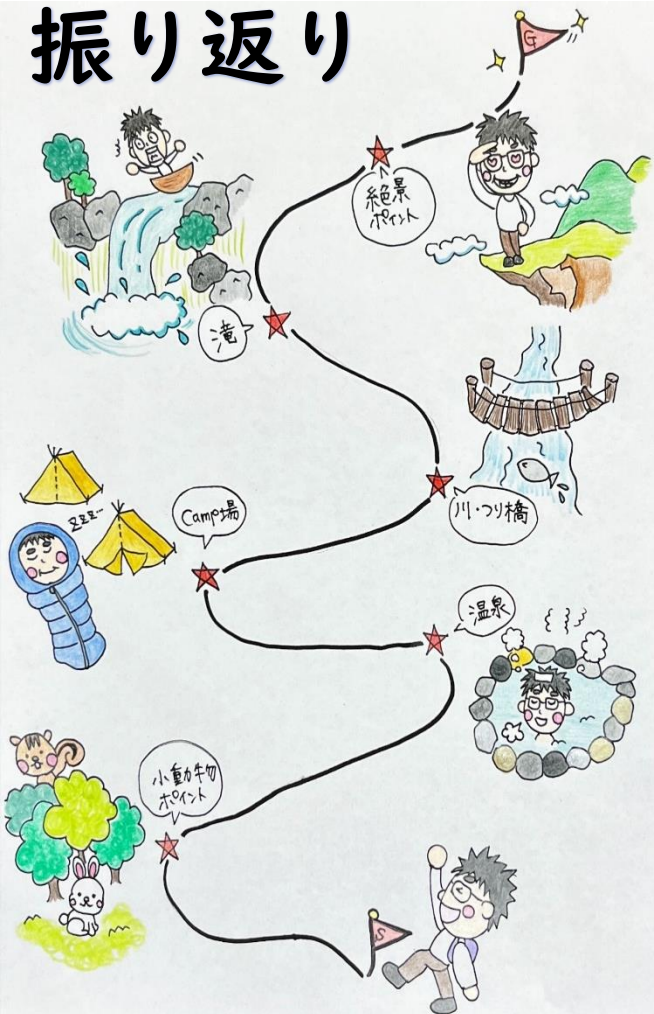
振り返り



したことや
考えたこと
＋
どうなったか
(できた・
分かった)
＋
気持ち
次にやること

4月からの取組③振り返り

振り返り



ある学び方を試したときに、それがどう
いう方法で、どういう学びをもたらした
のか、丁寧に生徒に伝えていく必要が
あると考えています。また、自覚を促す
必要があります。

そうでなければ、「求められた作業をや
った」という事実しか生徒の頭には残ら
ず、その作業を通じて培った力は自覚で
きないままです。どの生徒にも、こうし
た共通の考え方を自覚できるようにする
ことが、新学習指導要領が目指している
ものの一つだと私は理解しています。

中垣 眞紀（ベネッセ教育総合研究所カリキュラム研究開発室長）

4月からの取組③振り返り

例) 一時間ごとの振り返りを1枚にして、
子ども自身が変容を自覚できるようにする

めあて
休みをつかってでもいきたいこと
名前 (せりま)

①達成度の理由 ②達成度を上げるために、次回どうするとよいか ③感想、疑問、相談

①達成度の理由
いくつかな達成したから。また、一日飽きないような場所を選べたから。また、いい言葉が見つからなかったの10%です。また、行っても別タイムには飽きず決まっているけど、どんな写真にするかはなかなか思いつかないので、少しずつ集めるというかな、と思いました。今回は、細かく、写真などは使わず紹介するカードを順番に並べて、ページにどんなことをかか、どんな順番で紹介するかを決めてしまおうと思いました。写真アリではなかなか思いつかないので、できるだけかきやってみようと思いました。また、何個か、ボツボツと紹介しただけでは、いいな、と思っててもこんなんだろう、とか、どの順番で行けば、などと迷うと思うので、最後に地図を使って紹介したところの場所を出せば、地図の中でどこかからなくていいかな、と思いました。

②達成度を上げるために、次回どうするとよいか
まだカードも技も英語もありできていないから。また、工夫ができていないから。つぎは、特に様子を表す英語、カードを頑張りたいです。詳しく伝えることで、相手にも良さが伝わると思うからです。また、質問も入れて、空しく印象に残る工夫もしていきたいです。また、純音さんが交通手段を紹介していて、いいなと思ったので、それに加えて、地図と時間を書くとかわりやすいと思ったので、試してみたいです。

③感想、疑問、相談
カードはできたけど、言葉があまりできなかったから。次は、今回のハルさんのように、日本を推す技を使ってみたいです。あと、おすすめだけでなく、買えますや、やってみて、やましいなどを使ってみたいアクセントになりたいです。それから、今回一番覚えていたようにハルさんで、ハルさんはたしか紹介するだけでなく小さいテクニックでもたくさん入っていました。そこで紹介するとき印象に残るのがとても大切だと思います。なので、次はそれを目指して、カップヌードルソフトクリームなど、おすすめのもののほかに、記憶に残りやすい物や、みんながしなそうなことをしてみようと思いました。また、前回も前々回も、本書で言葉が詰まってしまう事があったので、今回は決まっていなくてもだけでも完璧に覚えたいです。

めあてほどのくらい近づいたか、達成度メーターに表そう。

①	20%
②	30%
③	40%
④	50%
⑤	60%
⑥	70%
⑦	80%
⑧	90%
⑨	100%

29%

できる、みる、作れる、など、使い分けて使えたからです。また、今回星をつけてもらって、かなり評価が良かったのですが、アドバイスをもらうと、言葉を全部言えるようになると良い、と言っていて、これからはそれが課題だと思いました。次は、まだわからない単語や、これでいいのか確認したいところがあるので、そこを完璧にしたいです。今、印象をつけること、質問、飽きない工夫を取り入れたのですが、他に何がいるかも考えていきたいです。

船場の紹介がほとんどできたからです。ただ、まだ工夫が全然できなかったのがこの達成度です。次はカップヌードルのところをするのですが、できることをたくさん紹介するので、できる、や買える、を使い分けたいです。また、前々回、船場との距離を説明したいと言っていたので、紹介するときはハルさんのぜひいかにがつか、を使ってみたいです。それから、ミュージアムでは翻訳機が使えなくて、ぜひ紹介したいのですが、翻訳機もメイさんのように英語で言い換えられるといいと思いました。次はハルさんとメイさんの方法を使って進めたいです。そして、食べ物を紹介する場面が多いので、硬いかや熱いかなどをちゃんと紹介したいです。

GOAL!

全員から星語をもらえたからです。また、言葉もほぼほぼできて、食材を詳しくいう工夫もできたからです。なので、あとは言葉完璧にするのが課題です。それから、今言葉がつかえてしまう事が多々あるので、本番までに録音して練習するなどして忘れない用にしたいです。

ちゃんとやりたいことを全部言えたからです。また、どの乗り物も行けるかも紹介ができて、いくつのイメージを持てたかなと思います。そして、最後に印象のあるものを入れて、記憶に残ったと思います。やりたいと思っていた工夫がちゃんとできたので、良かったし、行きたいと思ってもらえたと思います。

◎ロイロで作成すると、
教科特性を生かした
形式を作成しやすい

・一人一人の変容や
資質・能力の見取り
時間をかけて
丁寧に見る必要あり

4月からの取組③振り返り

例) スプレッドシートを活用し、子どもたちの振り返りを集約する

	A	B	C	D
1	名前	自分のシート	12/〇〇～〇〇	12/〇〇～〇〇
2	一郎	学習進捗シート	漢字ドリルを1ページやりました。覚えにくい漢字は何度も書いて覚えましたが、少し間違いもありました。次は文章の中で使ってみました。	作文を書き直しました。接続詞の使い方を工夫すると、内容がわかりやすくなりました。次は友達に読んでもらいます。
3	二郎	学習進捗シート	分数の計算問題を10問解きました。途中式を書くことで間違いが減りました。次は時間を測りながらやってみます。	図形の面積を求める問題を解きました。公式を覚えて計算すると簡単に解けました。次は応用問題に挑戦します。
4	三郎	学習進捗シート	植物の成長について自主学習をしました。成長に必要な条件をまとめるのが楽しかったです。次は実験をしてみたいです。	水の循環について動画を見てノートにまとめました。イラストで説明を書くことで理解しやすかったです。次は実験を計画します。
5	四郎	学習進捗シート	歴史のまとめプリントを読み返しました。分かったことと分からないことを書き出しました。次は資料集も使いたいです。	災害の歴史について調べました。図書館で見つけた資料が役立ちました。次は防災マップを作ります。
6	五郎	学習進捗シート	英単語10個を覚える練習をしました。クイズ形式で覚えるのが面白かったです。次は文の中で使う練習をします。	簡単な会話を練習しました。相手役がいなくて少し難しかったので、家族にも協力してもらいたいです。

◎子どもの振り返りの分析に生成AIを使用することができる

・教科特性を生かした振り返りの形式が作成しにくい

形式や方法は問いません 実施可能な教科から



今日の研修のゴール

目的の共有

- ①子どものすてき紹介タイム
- ②学習計画を立てる場面を重視すること
- ③振り返りを大切にすること



子どもの学びと教師の学びは相似形



自分の意志で活動する余地が必要
明確な目的を設定し、
上達や成長を実感することも必要
◎教師も子どもも繰り返す

やらされる勉強はつまらない
自分の意志で活動する余地の
ないものは、前のめりになって
取り組めない

◎教師も子どももワクワク♪



太刀川瑛弼氏 NOSIGNER株式会社代表

振り返り

